

北海道大学交流デー（中国科学院大学・東北大学）を開催



参加者による集合写真（東北大学）

本学では、共同教育・研究及び学生交流を更に促進するため、3月21日（木）に北京市にある中国科学院大学において、また22日（金）に瀋陽市にある東北大学において、北海道大学交流デーを開催しました。

本学は、中国科学院大学と2017年に、東北大学と2018年にそれぞれ大学間交流協定を締結するなど、これまで研究・教育交流を行ってきました。

21日（木）に実施した中国科学院大学での交流デーでは、本学の保健科学研究院と生命科学学院、本学の農学研究院と資源環境学院、本学の理学研究院と地球惑星科学学院、本学の遺伝子病制御研究所及び情報科学研究科とコンピューター科学技術学院、本学の工学研究院と建築研究・設計センター及び本学の理学研究院と生命科学学院（3月20日（水）に実施）、の6つの分科会に分かれ、研究交流セミナーを

実施しました。

22日（金）に実施した東北大学での交流デーでは、午前中に全体会を開催し、東北大学から趙 継学長をはじめ約300人の教職員及び学生が出席し、本学からは、西井準治理事・副学長をはじめ37人の教職員及び学生が出席しました。

全体会は、唐 立新東北大学副学長の挨拶からはじまり、続いて、本学の西井理事・副学長が挨拶した後、日本国駐瀋陽総領事館の杉田雅彦首席領事から挨拶をいただきました。その後、映像による東北大学の紹介があり、本学国際連携機構の川野辺創副機構長による本学の紹介、瀋陽市と札幌市が姉妹都市であることから札幌経済交流室（札幌市北京事務所）の村田雄亮室長代理による札幌市の紹介がそれぞれ行われた後、趙東北大学長への北海道大学アンバサダー委嘱状の授与が行われ

ました。

午後には、本学の保健科学研究院と生命科学・健康学院、本学の保健科学研究院及び遺伝子病制御研究所と中蘭生物医学情報工学院、本学の農学研究院と文法学院土地管理研究所、本学の工学研究院と江河建築学院、本学の理学研究院と資源土木工学院、本学の高等教育推進機構と理学院、本学の情報科学研究科と機械学院、の7つの分科会に分かれて、研究交流セミナーを実施しました。

今後も国際連携機構では、中国における教育・研究機関等との連携拡大、教員や学生の相互交流の促進、卒業生ネットワークの構築を行い、幅広い面での交流を強化していきます。

（国際部国際連携課）



唐東北大学副学長による挨拶



西井理事・副学長による挨拶



アンバサダー委嘱式の様子
（右：趙東北大学長、左：西井理事・副学長）